

食品 SPA 株式会社サンクゼール

東京証券取引所グロース市場への新規上場承認に関するお知らせ

「久世福商店」、「St. Cousair (サンクゼール)」などの専門店を全国に150店以上舗展開している、食品製造小売企業（食品 SPA）の株式会社サンクゼール（本社：長野県飯綱町/代表取締役社長：久世良太）は、本日2022年11月17日（木）に株式会社東京証券取引所（以下「東京証券取引所」）より当社株式の東京証券取引所グロース市場への新規上場が承認されたことをご知らせいたします。なお、東京証券取引所への上場日は同年12月21日（水）を予定しております。

ここに謹んでご報告させていただくとともに、1979年の創業よりサンクゼールを支えてくださったお客様ならびにお取引先様、全てのステークホルダーの皆様の温かいご支援とご高配に心より厚く御礼申し上げます。



サンクゼールは1979年に信州斑尾高原で創業以来、「Country Comfort~田舎の豊かさ、心地よさ~」をコンセプトにワイン、ジャム、パスタソースなどの商品を取り扱う「サンクゼール」ブランドと「ザ・ジャパニーズ・グルメストア」をコンセプトに各地のうまいもの、こだわりの食材を取り扱う「久世福商店」、及び米国を中心としたグローバル展開を目的とする「Kuze Fuku & Sons」の3つの食品ブランドを持ち、日本全国に自社店舗（FC含む）を有する食のSPAを展開する食品製造販売事業を行ってまいりました。また、自社店舗以外にも、大手食品卸企業や小売企業に対する卸販売を行うホールセール、自社サイト及び楽天サイトを通じたEC販売、地方の生産者と消費者をつなぐオンラインマーケットプレイス「旅する久世福e商店」、そして米国を中心としたグローバル展開など、様々なチャネルを通じて商品の販売を行っております。

「愛と喜びのある食卓をいつまでも」のコーポレートスローガンの下、お客様の声に基づいた商品の企画・開発、品質改良及び販売強化に取り組んでまいりましたが、今後もより一層、当社グループのブランド認知度を高め売上を伸ばしていくとともに、新たな事業の柱になる新規事業の開発にも積極的に取り組んでまいります。さらに、当社グループのみならず、当社グループを取り巻く社会全体が長期的に持続可能なものになるように、当社グループが定めるサステナビリティ重点項目に従い、サステナビリティ経営に注力してまいりますので、皆様には引き続き、これまでと同様にご支援、ご指導を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

新規上場に関する詳細につきましては、日本取引所グループのウェブサイトをご確認ください。

日本取引所グループ「新規上場会社情報」：<https://www.jpx.co.jp/listing/stocks/new/index.html>